

岩 殿 山 山行報告書

(L) 伊藤

2018年4月8日

9時前後の JR 中央本線大月駅は人でごった返しています。皆さん何処へ行かれるのでしょうか。もしかして？ 目の前には十数名の岩殿山ツアーがスタートしていきました。(ちなみに参加費はお一人様¥5,500-だそうです)

舗装道路をしばし行き、桂川を渡り、登山口に入ります。この辺のルートは桜の名所なのですが、今年は暖かい天候のせいか10日も早く桜は咲いてしまいました。残念ながら花は少し残すのみで、多くの方は期待外れだったでしょう。しかし新緑やその他の花をめでながら岩殿山(634m)山頂に着きます。(写真)人も多く富士山の展望を眺め昼食をとります。



やがて兜岩分岐に戻り、稚児落としを目指します。ここからは人も少なくなってきたと思いきや、兜岩のクサリ場では、やはり30分の渋滞です。あのツアーの方々もいます。2つのクサリ場を登り、稜線伝いに天神山へ、岩壁の上を進みます。(写真)初心者には若干のスリルがあるかもしれません。

やがて稚児落としの大岩壁の縁に出ます。覗き込むと岩壁はなかなか

かの迫力で、眼下の木々は新緑のじゅうたんそのもの、そのコントラストは何ともいえず、

しばし見入ってしまいます。やがて林の中の登山道を下り、県道へ出ます。新緑や花の木々はここでも充分に見せてくれます。大月駅へ向かいます。

今日の参加者の皆さんは岩やクサリ場が大好きで、満足度は結構上がった様でした。

